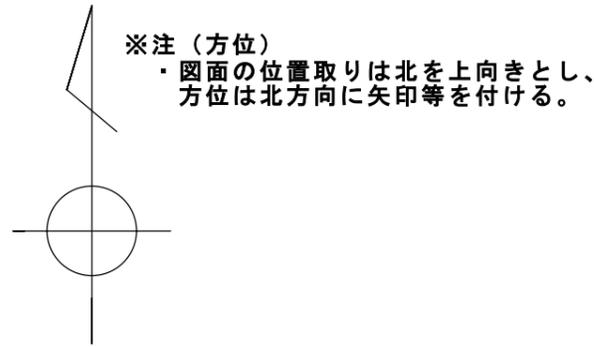


| 私所有の下記土地と隣接する大田区有地との境界について<br>本境界図のとおり合意する。 |  |               |             |
|---|--|---------------|-------------|
| 立会場所・土地の地番                                  | 土地所有者 住所・氏名・印                                    | 立会年月日         | 合意年月日       |
| 大田区蒲田七丁目76番2<br>76番5                        | 大田区〇〇〇三丁目△△番□□号<br>〇〇 〇〇 (実印)                    | 令和元年<br>10月1日 | 令和 年<br>月 日 |
| 大田区蒲田七丁目76番1                                | 大田区〇〇〇三丁目△△番□□号<br>株式会社△△△△<br>代表取締役 〇〇 〇〇 (代表印) | 令和元年<br>10月1日 | 令和 年<br>月 日 |
| 大田区蒲田七丁目76番4                                | 大田区□□一丁目△△番□□号<br>〇〇 〇〇 (印)                      | 令和元年<br>10月1日 | 令和 年<br>月 日 |
| 大田区蒲田七丁目76番4                                | 沖縄県〇〇市〇〇町△△番□□号<br>〇〇 〇〇合意書により確認                 | 令和元年<br>10月1日 | 令和 年<br>月 日 |
| 大田区矢口五丁目20番3                                | 被相続人 〇〇 〇〇<br>大田区〇〇〇四丁目△△番□□号<br>相続人 〇〇 〇〇 (印)   | 令和元年<br>10月1日 | 令和 年<br>月 日 |

| 土地境界図      |                       | 縮尺       |
|------------|-----------------------|----------|
| 土地所在<br>地番 | 大田区蒲田七丁目76番2 ほか<br>※注 | 1<br>250 |

※注(図面タイトル)  
・申請地番を若い地番より記載し、地番が複数存在する場合は「ほか」を追記する。



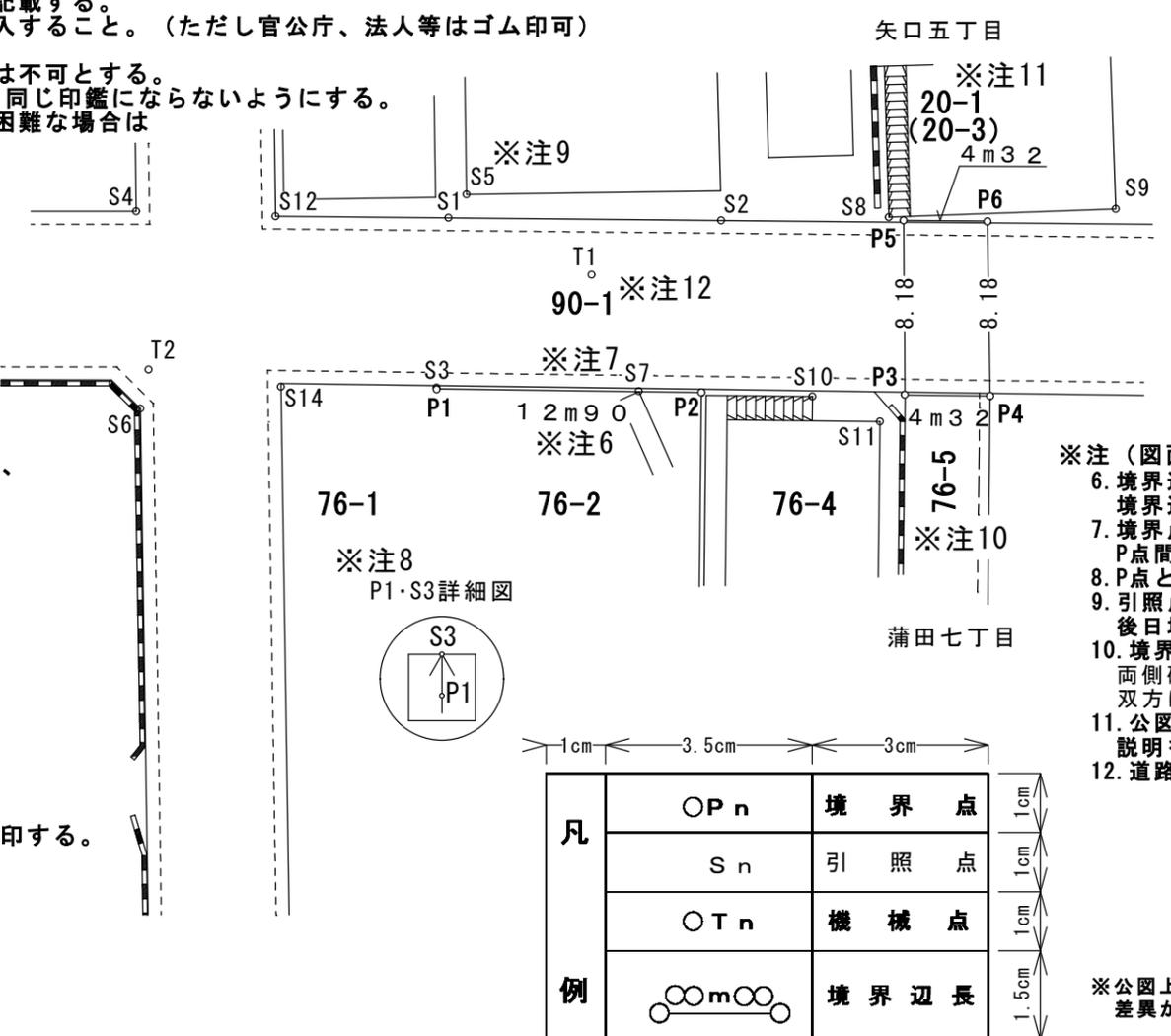
| 座標一覧表 |           |         |             |
|-------|-----------|---------|-------------|
| No.   | X         | Y       | 備考          |
| P1    | 93.921※注3 | 92.777  | 計算点         |
| P2    | 94.146    | 105.677 | 民プレート ※注4   |
| P3    | 94.318    | 115.542 | 計算点         |
| P4    | 94.394    | 119.864 | 計算点         |
| P5    | 102.499   | 115.399 | 計算点         |
| P6    | 102.575   | 119.721 | 計算点         |
| S1    | 102.105   | 92.795  | 民石          |
| S2    | 102.335   | 105.971 | 計算点         |
| S3    | 93.986    | 92.776  | 民石          |
| S4    | 101.999   | 77.851  | 区石          |
| S5    | 102.836   | 93.293  | 建物角         |
| S6    | 92.856    | 77.937  | 塀角          |
| S7    | 94.115    | 103.888 | 建物角         |
| S8    | 102.609   | 114.909 | 階段角         |
| S9    | 103.096   | 125.967 | 建物角         |
| S10   | 94.087    | 111.164 | 階段角         |
| S11   | 92.862    | 114.502 | 建物角         |
| S12   | 101.965   | 84.763  | 計算点(方向)     |
| S13   | 103.638   | 180.657 | 計算点(方向)     |
| S14   | 93.784    | 84.925  | 計算点(方向)     |
| S15   | 95.457    | 180.801 | 区石          |
| T1    | 100.000   | 100.000 | 鉄           |
| T2    | 94.045    | 78.112  | 鉄           |
| T3    | 99.448    | 180.232 | 鉄(2A335)※注5 |

※注(合意欄)  
・立会場所、土地の地番、住所、氏名、立会年月日、合意年月日は、本人が記名・押印する。  
・下図には、土地所有者が合意欄に記入する見本を記載する。  
・記名は本人が黒色または青色のボールペン等で記入すること。(ただし官公庁、法人等はゴム印可)  
・合意日は、本人の記名・押印日とする。  
・図面上の押印については、朱肉を使用しない判子は不可とする。  
・関係土地所有者(隣地等)が2名以上いる場合は、同じ印鑑にならないようにする。  
・遠隔者等で本人が図面内に記名・押印することが困難な場合は合意書(第5号様式)によることできる。

※注(図面全体)  
・文字は黒一色に統一する。  
・文字・数字の大きさは、実測3.0mm以上で鮮明に読めるようにする。  
・原則、用紙の大きさはA2版、縮尺は1/250で作成し、下図は普通紙、本図は強靱な和紙を用いる。  
・不明な点は区担当者との協議する。

※注(作成者欄)  
1. 資格番号を記入する。  
2. 和紙原図には、申請書と同一の印鑑(職印)を押印する。

|       |   |
|-------|---|
| 作成者   | 土地家屋調査士 東京都大田区〇〇一丁目2番3号<br>登録第〇〇〇号 大田 一郎 (職印) ※注1 |
| 作成年月日 | 令和 元年 10月 2日                                      |



縮尺係数 0.999901 ※注5  
3. 座標値は少数第4位を切り捨て、少数第3位で表示する。  
4. 境界石などの標示物は、(種類・形状・向き)を表示する。  
5. 球面補正が掛かっている座標の場合は縮尺係数を記載する。  
①球面補正(震災前) 「任意座標 縮尺係数 0.9999〇〇」  
②球面補正(震災後) 「測地成果2011 縮尺係数 0.9999〇〇」  
震災後座標は、備考欄に基準点名を記載する。  
③縮尺係数は地域により異なるため、必ず確認する。

※注(図面)  
6. 境界辺長の表記はm(メートル)単位で少数第三位を切り捨てとし、民地側に記入。境界辺長が短い場合は引出し線も可とする。  
7. 境界点はP点とし、白抜き一重丸で統一する。P点間を結ぶ線は太線とし、S点等を突抜ける。  
8. P点と近接した箇所にS点がある場合には、詳細図で位置関係を表示する。  
9. 引照点は、構造物等恒久的な物を用い、後日境界点復元に必要十分な点数(P点1箇所につき、3~4点)とする。  
10. 境界線に接する民地地番は、算用数字を用いて民地側に表示する。両側確定時も同様対岸地番を記入し、町名又は丁目の境がある場合、双方に町名・丁目を記載する。(地番は公図に合わせ引出し線も可)  
11. 公図と現地が異なる場合、上段に公図上の地番を下段に合意地番を( )で記載し、説明を表示する。  
12. 道路地番が存在する場合は、境界辺長近くに表示する。

|   |       |      |
|---|-------|------|
| 凡 | ○ P n | 境界点  |
|   | S n   | 引照点  |
|   | ○ T n | 機械点  |
| 例 | ○○m○○ | 境界辺長 |

公図上地番 ※注11  
(合意地番)

※公図上の土地地番と実際の土地地番に差異があるため、二段書きの表示とする。

縦7cm×横8cm以上  
余白